

MARK INGLIS

Mountaineer, The First Double Amputee to Scale Mount Everest

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Innovation
- Motivation
- Sports

「あなたは23歳で、ニュージーランドの最高峰の頂上にある氷点下の吹雪によって14日間氷の洞窟に閉じ込められています。

あなたは飢え、凍死しています。あなたは病院で目を覚ますと、凍傷のために膝の下の両足を失ったことがわかりました。

次に何をしますか？

もちろん、エベレストに登ります。」

凍傷のために23歳で足を失ってから、世界の屋根に立った最初の二重切断者になるまでの間に、エベレスト山の頂上であるマーク・イングリスは、科学者としてのキャリアを切り開いてきました。ワインメーカー、ビジネスイノベーター、トレッキングガイド、そして一流の国際的な動機付け。

2000年パラリンピックの銀メダルは、アルペンスキー、ワイン、および障害者へのサービスのための彼のONZMの世界からのすべてのメダルに加わります。

一見圧倒的なオッズに直面したこの成果と、これを幅広い人々に解釈する彼の能力の組み合わせが、国連が提携した2009年グローバルクリエイティブリーダーシップサミットでの代表とパネリストの両方であるという名誉をもたらしました。ヨークと世界中のTEDxイベントの定期的なプレゼンターであり、彼の経験と哲学を世界のリーダーと共有するすべての機会。

イングリスの時間の多くは現在アジア全体で費やされており、変化、挑戦、そしてビジネスにおける態度の役割に焦点を当てて、各国のトップエグゼクティブに相談しています。彼はまた、ネパールとカンボジアでのLimbs4Allプロジェクトの資金と意識を高めるために、毎年ネパールへのトレッキングを主導しています。

チャレンジと態度はすべての成長の中核であり、私たちの家族、コミュニティ、ビジネスにおいて、マーク・イングリスはチャレンジと態度の縮図です。エベレスト山の頂上に立った最初の2人の切断者のうちの1人として、「姿勢があなたの高度を決定する」というよく使われる言葉を真に定義することができます。